

柱1 「生涯スポーツの推進」

施策1 健康・体力づくりを意識したスポーツ活動の推進	
ア	個人の運動やスポーツへの主体的な取り組みの推進とライフスタイルに応じたスポーツ環境の整備
イ	関係部局と連携した取り組みを通して、定期的にスポーツに親しむためのする・みる・ささえるスポーツの推進
ウ	生活習慣病予防や要介護状態の予防に効果的な運動などに関する正しい知識の普及
エ	日常的に行える運動の種類、身近なスポーツ活動（環境）の情報提供
オ	各市町村の健康・体力づくりに関する施策、取り組みの把握、情報提供による健康づくりの推進（機運の向上）

平成25年度の主な施策（計画） 【予算額（千円）】担当課・室・班	工程表				
	24	25	26	27	28
<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ立県ちば推進月間 【608】 体育課 ・体育課ホームページの拡充 【 - 】 体育課 ・市町村社会体育担当者研修会での啓発 【 - 】 社会体育 ・生涯スポーツ指導者養成・活用事業 【916】 社会体育 (千葉県社会体育公認指導者等養成講習会) (認定スポーツ指導者研修会) (地域スポーツ指導者研修会) ・広域スポーツセンター事業 【375】 社会体育 ・特定健診・特定保健指導人材育成研修 【733】 健康づくり支援課 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年10月に設定スローガンを公募 ・コンテンツ及びページ構成のリニューアル ・関係機関へのリンク設定 ・最新情報への更新 ・市町村社会体育担当者が参加 ・講話・事業説明・研究協議を実施 ・スポーツリーダー 36名 ・スポーツプログラマー、社会体育公認指導員、スポーツリーダーの認定研修会。新規、更新合わせて 183名 103名参加 ・総合型地域スポーツクラブ研修会 3回 ・情報交換会 1回 ・総合型地域スポーツクラブ交流大会 「運動指導の実際」参加者 47名 実践者スキルアップ研修会 保健指導技術コース 全6回 うち運動指導に関する研修 2回 ・健康・体力づくり指導者研修会 参加者 92名 	<ul style="list-style-type: none"> 関連イベントの実施 月間周知の広報活動 ・コンテンツの充実 ・関係機関へのリンク設定 ・最新情報への更新 ・市町村社会体育担当者が参加(5/29) ・今年度募集人員増 60名から100名へ。 ・社会体育公認指導者等養成講習会 6回開催 ・認定スポーツ指導者研修会開催(3/9) ・地域スポーツ指導者研修会開催(9/28) ・総合型地域スポーツクラブ研修会(9月,11月,1月県内3地区開催) ・総合型地域スポーツクラブ交流大会(10/5) 			

→ 継続して事業を進めていく予定のもの

⇒ 進捗状況に合わせて事業内容を展開していくもの

平成 25 年度主な施策の概要【予算額（千円）】担当課・室・班

・スポーツ立県ちば推進月間【608】 体育課

推進月間関連イベントを県内 5 ケ所程度で体験講習会等を開催予定。

県民への周知を図るため、広報活動の充実を図る。

・体育課ホームページの拡充【一】 体育課

スポーツに関する情報を「見つけやすく」「わかりやすい」情報提供するため、コンテンツの充実を図り、最新情報が常に提供できるよう更新作業に努めます。

・市町村社会体育担当者研修会での啓発【一】 社会体育

市町村社会体育担当者が参加を求め、社会体育の振興に関する諸問題についての研修を深めるとともに、講話・事業説明・研究協議を実施し、担当者の資質向上を努めます。

・生涯スポーツ指導者養成・活用事業【916】 社会体育

地域のスポーツ指導者に対する県民の意識が徐々に高まってきており更に多くの指導者を養成します。

・広域スポーツセンター事業【375】 社会体育

平成 24 年度からスタートした「スポーツ交流大会」を充実させ、更なるクラブ間の「交流」を図ります。各種研修会では、内容を充実させ、参加者数を増やします。

○特定健診・特定保健指導人材育成研修【733】 健康づくり支援課

・特定健診・特定保健指導実践者スキルアップ研修会 保健指導技術コース

特定健診・特定保健指導に従事する医師、保健師、管理栄養士及び事務職等を対象に、生活習慣病の予備軍・有病者を減少させることができるよう資質の向上を図るため研修会を開催します。

・健康・体力づくり指導者研修会

市町村の保健師のほか、体育・スポーツ施設、健康増進施設、老人福祉施設や職域等において健康・体力づくりに係る指導を行っている者を対象に、ロコモティブシンドロームの予防について研修を実施します。

柱1 「生涯スポーツの推進」

施策2 高齢者のスポーツ推進
ア 個人の体力及び状況に応じた運動の推進
イ 高齢者の運動を通じた交流活動の推進

平成25年度の主な施策(計画) 【予算額(千円)】担当課・室・班	工程表				
	24	25	26	27	28
<ul style="list-style-type: none"> 千葉県老人クラブ連合会活動促進等事業及び老人クラブ活動等社会活動促進事業 【109,300】 高齢者福祉課 明るい長寿社会づくり推進機構事業補助金の中の「全国健康福祉祭参加事業」 【11,912】 高齢者福祉課 千葉県福祉ふれあいプラザ運営事業(介護予防トレーニングセンターの取組) 【89,000】 高齢者福祉課 *介護予防センターの取組だけを抽出することが不可能なため、福祉ふれあいプラザの指定管理費を計上 介護度重度化防止対策事業 【19,094】 保険指導課 介護予防市町村支援事業 【5,603】 保険指導課 	<ul style="list-style-type: none"> 補助事業の実施 県老人クラブ連合会への助成や市町村への間接補助 第25回全国健康福祉祭への選手団派遣 選手 105名 引率 8名 施設の貸し出し 利用者数 延べ 36,143名 介護重度化防止推進員の養成 138名 介護予防啓発普及講演会 10回 1,200名 	<ul style="list-style-type: none"> 補助事業の実施 県老人クラブ連合会への助成や市町村への間接補助 第26回全国健康福祉祭への選手団派遣 選手 172名 引率 9名 運動施設の提供及び運動支援 介護重度化防止推進員の養成 介護予防啓発普及講演会 (本年度終了) 介護予防リーフレットの配布 			

- 継続して事業を進めていく予定のもの
- ⇒ 進捗状況に合わせて事業内容を展開していくもの

平成25年度主な施策の概要【予算額（千円）】担当課・室・班

・ 老人クラブが行うシニア・スポーツの推進への支援【109,300】高齢者福祉課

千葉県老人クラブ連合会が実施する事業に対して助成するとともに、市町村の老人クラブ連合会や個々の老人クラブの活動を支援するために市町村への間接補助を行います。

県老人クラブでは、シニア・スポーツとして、ゲートボールやグランドゴルフ等のスポーツ大会の地区予選及び県大会を県内約10ヶ所で開催し、優秀な成績を修めた人を、全国健康福祉祭（ねんりんピック）に派遣する県の代表として推薦します。

・ 明るい長寿社会づくり推進機構事業補助金（全国健康福祉祭参加事業）【11,912】高齢者福祉課

平成25年度の全国健康福祉祭（ねんりんピック）は、第26回高知大会で、10月26日～10月29日までの4日間開催されます。本県からの派遣は、選手172人、引率9人、計181人の予定です。世代間・地域間の交流を深め、本県の高齢者スポーツを推進します。

・ 千葉県福祉ふれあいプラザ運営事業（介護予防トレーニングセンターの運営）【89,000】高齢者福祉課

千葉県福祉ふれあいプラザの介護予防トレーニングセンターにおいて、高齢者も使用しやすい運動機器や専門のスタッフを配置し、利用者一人ひとりに合った運動プログラムを提供し、運動支援を行います。

また、多くの高齢者が利用できるよう、介護予防トレーニングセンターについて、ホームページやポスター等で広く周知します。

・ 介護度重度化防止対策事業【19,094】保険指導課

高齢者が集う機会や身近な集会所などにおいて行う介護予防教室で活動する「介護度重度化防止推進員」を養成するとともに、介護予防に取り組む市町村を支援します。

・ 介護予防市町村支援事業【5,603】保険指導課

市町村が行う介護予防事業の効果的な実施を支援するとともに、介護予防を目的とした啓発普及講演会の開催やリーフレットの配布を通じ県民へ広く介護予防の周知を図ります。

柱1 「生涯スポーツの推進」

施策3 障害のある人のスポーツ推進
ア 障害のある人の意向や障害の特性に応じて、様々なスポーツ参加できる環境づくりの推進

平成25年度の主な施策(計画) 【予算額(千円)】担当課・室・班	工程表				
	24	25	26	27	28
<ul style="list-style-type: none"> 千葉県障害者スポーツ大会 【14,382】障害福祉課 全国障害者スポーツ大会選手団派遣 【36,834】障害福祉課 手をつなぐスポーツのつどい 【2,538】障害福祉課 障害者スポーツ・レクリエーションセンター運営事業 【18,984】障害福祉課 障害者スポーツ教室等開催事業 【2,450】障害福祉課 	<ul style="list-style-type: none"> 陸上競技ほか10競技実施 選手2,505名、競技役員等2,060名参加 第12回全国障害者スポーツ大会への選手団派遣 選手49名、役員43名 知的障害のある人のレクリエーション大会の実施 選手1,673名、付添職員等864名、役員等188名参加 施設の貸し出し 利用者数55,835名 初級障害者スポーツ指導員養成講習会参加者85名 障害者スポーツ指導者研修会参加者39名 	<ul style="list-style-type: none"> 陸上競技ほか10競技実施 第13回全国障害者スポーツ大会への選手団派遣 知的障害のある人のレクリエーション大会の実施 施設の貸し出し 初級障害者スポーツ指導員養成講習会の開催 障害者スポーツ指導者研修会の開催 			

- 継続して事業を進めていく予定のもの
- ⇒ 進捗状況に合わせて事業内容を展開していくもの

平成 25 年度主な施策の概要【予算額（千円）】担当課・室・班

・千葉県障害者スポーツ大会【14,382】障害福祉課

障害者スポーツの振興を図り、障害のある人の自立と社会参加の推進に寄与することを目的として、関係団体等と連携し、平成 25 年 5 月に陸上競技を中心として、ほか 10 競技（水泳競技、フットベースボール競技、卓球競技、アーチェリー競技、ボウリング競技、バレーボール競技、バスケットボール競技、ソフトボール競技、フライングディスク競技、サッカー競技）を実施します。

また、障害のある人のスポーツによる社会参加の機運を盛り上げ、その裾野を広げていくため、大会の一部として競技団体等と連携し、普及・育成のための練習会を実施します。

・全国障害者スポーツ大会選手団派遣【36,834】障害福祉課

平成 25 年 10 月に東京都調布市を主会場として開催される「第 13 回全国障害者スポーツ大会（スポーツ祭東京 2013）」へ選手団を派遣します。

また、同大会出場に備え、選手の競技力の向上を目的に競技ごとに 3 回程度の強化練習会を実施します。

・手をつなぐスポーツのつどい【2,538】障害福祉課

知的障害のある人とその家族、福祉関係者等が一堂につどい、互いに手をつなぎ、スポーツを通じて体力の増進と親睦を図り、併せて社会の人々から多くの支援と理解を得ることを目的として、玉入れ、パン食い競走などのレクリエーション大会を実施します。

・障害者スポーツ・レクリエーションセンター運営事業【18,984】障害福祉課

障害のある人のスポーツ・レクリエーション活動の拠点施設として、障害者スポーツ・レクリエーションセンターの施設の貸し出しを行います。

また、センター独自の教養講座（6 講座）やセンター利用者による交流会等を実施し、障害のある人の参加機会の充実を図ります。

・障害者スポーツ教室等開催事業【2,450】障害福祉課

多様な障害者のスポーツ活動に対応するため、専門的な知識を活かし、安全にスポーツ活動の援助を行う障害者スポーツ指導員の養成講習会を実施します。

また、日頃スポーツに接することの少ない障害者への指導を行う者を対象に、障害者スポーツ指導者研修会を実施します。